

1985年京大理[2]文[2]共通 ※2020.12.1 記載不備を訂正。

条件③より、 $f$ は恒等変換ではないから、 $f$ によって、3点 $A, B, C$ のいずれかは、必ず動く。

条件①より、3点 $A, B, C$ は同一直線上にはないので、ベクトル $\overrightarrow{OA}, \overrightarrow{OB}, \overrightarrow{OC}$ のうち、少なくともいずれか2つは、一次独立である。

ベクトル $\overrightarrow{OA}, \overrightarrow{OB}$ が一次独立であるとする、実数 $a, b$ によって、 $\overrightarrow{OC} = a\overrightarrow{OA} + b\overrightarrow{OB}$ と表すことができる。

今、 $f$ によって、3点 $A, B, C$ のすべてが動くと仮定する。

条件②より、例えば、 $f$ によって、 $A \rightarrow B, B \rightarrow C, C \rightarrow A$ と動くと仮定すると

$f(\overrightarrow{OC}) = af(\overrightarrow{OA}) + bf(\overrightarrow{OB})$ より  $\overrightarrow{OA} = a\overrightarrow{OB} + b\overrightarrow{OC}$   $\overrightarrow{OC} = a\overrightarrow{OA} + b\overrightarrow{OB}$ に代入すると

$$\overrightarrow{OC} = a(a\overrightarrow{OB} + b\overrightarrow{OC}) + b\overrightarrow{OB} = (a^2 + b)\overrightarrow{OB} + ab\overrightarrow{OC} \quad \therefore (1 - ab)\overrightarrow{OC} = (a^2 + b)\overrightarrow{OB}$$

ここで、 $1 - ab = 0$ とすると、 $a^2 + b = 0$ でなければならないから

$$b = -a^2 \quad 1 - ab = 1 + a^3 = (a + 1)(a^2 - a + 1) = 0$$

$a^2 - a + 1 = 0$ とすると、 $D = 1 - 4 = -3 < 0$ より、実数解を持たないから  $\therefore a = b = -1$

$$\overrightarrow{OC} = -\overrightarrow{OA} - \overrightarrow{OB} \quad \overrightarrow{AC} - \overrightarrow{AO} = \overrightarrow{AO} - (\overrightarrow{AB} - \overrightarrow{AO}) \quad 3\overrightarrow{AO} = \overrightarrow{AB} + \overrightarrow{AC} \quad \therefore \overrightarrow{AO} = \frac{1}{3}\overrightarrow{AB} + \frac{1}{3}\overrightarrow{AC}$$

これは原点 $O$ が $\triangle ABC$ の重心であることを示しているから、条件①より、不適。

したがって $1 - ab \neq 0$ であり、 $\overrightarrow{OC} = \frac{a^2 + b}{1 - ab}\overrightarrow{OB}$ であるから、 $\overrightarrow{OC}$ は $\overrightarrow{OB}$ の定数倍である。

$f(\overrightarrow{OC}) = \frac{a^2 + b}{1 - ab}f(\overrightarrow{OB})$ より  $\overrightarrow{OA} = \frac{a^2 + b}{1 - ab}\overrightarrow{OC}$   $\overrightarrow{OA}$ は $\overrightarrow{OC}$ の定数倍であるから、 $\overrightarrow{OB}$ の定数倍である。

これは3点 $A, B, C$ が同一直線上にあることを示しているから、条件①より、不適。

いずれにしても、 $f$ によって、3点 $A, B, C$ のすべてが動くと仮定すると、不適である。

3点の動き方が $A \rightarrow B, B \rightarrow C, C \rightarrow A$ 以外であっても、同様に不適であることが示される。

以上により、3点 $A, B, C$ のうち、少なくとも1つは $f$ によって動かない。

3点 $A, B, C$ のうち2点が動かなければ、もう1点も動かないから、

3点 $A, B, C$ のうち、 $f$ によって動かないものは1つあって、1つに限る。(証明終)